

梅本会長あいさつ

おはようございます

本日はお忙しいところご参集いただきありがとうございます。

昨年 会長となりましてから あっと云う間の一年・・・このような状況 で迎えるとは思ってもよらぬことでした。

東日本大震災、まさにテレビにくぎ付けでしたが、あの惨憺たる被災地の映像を前に、何かしなければ・・・との思いを強くしましたが 皆様もそうだったのではないのでしょうか

義援金につきましては、後ほどの議案の中で提案させていただきますが、私ども高齢者も出来るだけのことをしなければと考えるところであります。この十日ほど前、4月7日に、吹田市が救援物資を集めるので その仕分けをする人出の要請が 社会福祉協議会からございました。場所が北千里、作業が4日後の11日の月曜から一週間と迫っており、北千里に近い区の区長さんへ連絡、結局は20数人の会員の皆様にご協力いただきました。

又、吹田市では、被災者の一時避難を数百人受け入れるとのことで、ボランティア団体として お手伝いしようと 準備の動きがあり その会合にも参加しておりますが、これからも行政や関係団体からの要請に応えてまいりたいと考えますので ご協力いただきますよう お願いします。

ところで 本日の次第で 来賓として 高齢者大学の長井理事長にお越しいただく予定でございましたが 急用のためご欠席となりました。高齢者大学は、ご案内のとおり二年前にNPO 法人として、受講者500人規模で発足、この四月からの三年目は、受講者が1500人規模と、老人大学当時の規模まで回復しました。大学の現況につきましては 副理事長を務めておられます 奥谷顧問にお伺いすることといたします。

ところで、今年度の会員の状況ですが

この三月に修了されました方で 同窓会吹田へ入会いただいたのは27人、これまでの修了者の新規入会や再入会、それに賛助会員を含めまして 17人 合計44人の新会員をお迎えしています。

一方、昨年度の会員429人の内、80人の方が、まだ今年度の会費手続きが済んでおりませんが、会費をいただいた349人の卒業期別の分布を見ますと、10期まで方はさすがに五人と寂しくなっていますが、20期まで広げますと51人の大先輩がおられまして、昨年から七人減ではありますが、大変心強く思っております。

会員の皆様に、楽しく 元気に 同窓会活動を続けていただけるよう 運営に工夫をこらしてまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力・ご支援をお願いしまして 開会のあいさつとさせていただきます。

第一号議案 平成22年度活動報告

22年度の活動実績につきましては、議案書の2ページに詳細を記載しています。

まず最初に、主な行事ですが 最初の総会からはじまりまして、新入会員歓迎会、見学会、新年会など例年通りの行事を開催しました。

今年から、連絡協議会の行事も、共催事業として記載しております。教養講座や文化祭がメイシアターで開催されますので、吹田の会員の参加者が一番多くなっているのは大変に嬉しいのですが、新年会や新入会員歓迎会への参加がもう少し増えるよう、工夫しなければなりません。

他の活動での この1年の トピックスを三つ挙げますと、

一つは、広報活動として、これまでの吹田だより、ニュースレターの発行に加えまして、パソコンのインターネットを使ってのホームページを九月から開始しました。

二つ目は、地域交流活動につきまして、各区の区長・副区長さんの頑張りで、小集会を開催していただきましたがより活発に、より多くの方に参加してもらえよう、20の区を八つのグループにまとめたブロック制を実施しました。それを軌道に乗せるよう、共通の研修講座として、認知症サポーター養成講座を六つのブロックで開催し、参加者が120人を超え、それなりの効果があったと喜んでおります。

三つ目は、クラブ活動として、朗読とパークゴルフが新しいクラブとしてスタートしました。朗読部は早速新年会でメンバー全員での朗読劇を披露しました。又、パークゴルフにつきましては、会員が30人とハイキング部に次ぐ規模となり、吹田市外の方を含めて8人の方がパークゴルフに入会と同時に、同窓会にも入会いただきました。

以上、より多くの会員に参加していただける同窓会とするには、事務局開催の行事、ブロック制を含めた地区活動、とクラブ活動のそれぞれの内容の充実が大切であると、改めて実感した一年でした。簡単ですが、昨年度の活動報告とさせていただきます。

四号議案 平成二十三年度活動計画案及び予算案

続きまして、四号議案についてご審議をお願いします。本議案は会長として私から提案させていただきます。

四ページでございますが、一部訂正をお願いします。開催時期の 24.01.16 新年会ですが、会場のメイシアターの右に講演会、講師未定とございます。これは一行下の教養講座の欄の記載事項で、作品展示、演芸会も一行下げるよう訂正をお願いします。

まず最初に、東日本大震災に係わります復興支援への対応としまして、義援金拠出の提案であります。右のページ、支出の部の最後の欄に記載していますが、会員1人当たり二百円、22年度の会員総数429名で計85,800円を、義援金として吹田市経由で拠出する提案であります。

次に、会員数につきまして、予算案の収入の部の今期会費の備考欄に会員400人としておりますが、これは予算編成上の数字でありまして、昨年度の429人に近い数字で維持出来ればと願っております。新年度の年会費を納めていただいた方は、先週末の数字で25組の夫婦会員を含めて393人です。新規の入会、再入会の44人を除きます継続が349人で、昨年の429人の内80人の方がまだ継続の手続きをしていただけていません。あと3、40人・・・皆様のご協力もお願いしまして、あと一押しの会員確保を図りたいと存じます。

行事につきましては、ほぼ前年と同様の内容であります。新たなものとして、10月に、演芸会と他同窓会とのスポーツ交流会を掲げております。これは会員の交流の機会を増やすとともに、クラブ活動の活性化を図る狙いもあり、是非実現させたいと提案いたします。

広報活動につきましては、吹田だより、ニュースレターの発行及びホームページの維持を昨年と同様に実施しますが、内容の充実に努めて参ります。

第1号議案 22年度事業(活動)報告 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

| 開催時期 | 事業(活動)名称 | 会 場 | 事業(活動)の概要 | 参加者 | 入場者 |
|-----------------|---|--|--|-----------------------|------|
| | [主要行事] | | | | |
| 22.04.15 | 定期総会 | メイシアター | 年次総会・懇談会 | 58人 | |
| 22.05.21 | 新入会員歓迎会 | 万博公園 | パークゴルフ大会・バーベキュー | 65 | 490人 |
| 22.06.17 | 教養講座 連協共催 | 高槻現代劇場 | 講演 薬師寺長老 安田師 | 33 | |
| 22.07.15 | 研修会(社会見学会) | 吹田市北工場 | 新焼却場とくるくるプラザ見学 | 24 | |
| 22.09.15 | 研修会(社会見学会) | (東大阪市) | 司馬遼太郎記念館 他 | 25 | 295 |
| 22.09.16 | 教養講座 連協共催 | メイシアター | 講演 がんこ寿司小嶋会長 | 68 | 120 |
| 22.10.18 | 一泊旅行 連協共催 | (信州方面) | 白樺湖、諏訪湖・・・ | | 149 |
| 22.11.26 | 教養講座 連協共催 | 大阪産業創造館 | 講演 野菜のエピソード 高大 | 18 | |
| 22.12.02 | 研修会(社会見学会) | (奈良) | 講師 | 42 | |
| 23.01.17 | 新年会 | メイシアター | 平城宮跡 国立国会図書館 他 | 65 | 500 |
| 23.02.21 | 教養講座 連協共催 | メイシアター | 演芸発表会 懇親会 | 120 | |
| 23.02.22 | 文化祭 連協共催 | メイシアター | 講演会 浅井長政とお市の方 高 | 250 | 2000 |
| 23.03.25 | 研修会(社会見学会) | (加東市) | 大講師 作品展示、演芸発表会(2/21.22 2日間開催 小ホール、一階展示 場・ロビー) 総本山 無量壽寺 | 29 | |
| 22.09～ 23.02 | [研修会] | 市内各公民館等 | 認知症サポーター養成講座 8プロ ックで順次開催 今期6回実施 | 125 | |
| 通年 | 定例会議 運営委員会 役員会 | 総合福祉会館 竹見台多目的 | 第二月曜日(除く8月) 第四月曜日(除く8月) | 115 380 | |
| | [広報活動] | | 広報誌の発行 年8回 ホームページ9月に新設 | | |
| 通年 | [地域交流活動] | 各地区 | ブロック制の導入 | 391 | |
| 通年 | [ボランティア活動] | さつき作業所 " たんぼぼ 市内、小中学校 | 仲間の喫茶 実施日数86日 所外作業 実施日数31日 清掃作業 46日 六中、南山田小、福祉授業支援 | 179 31 46 24 | |
| 通年 | [クラブ活動] ハイキング 歌体操 写真 書道 カラオケ ゴルフ 朗読 パークゴルフ 大正琴同好会 | 近畿を中心に 千里山図書館 総合福祉会館 吹田第二集会所 総合福祉会館 近隣ゴルフ場 吹二公民館 万博パークゴルフ 竹見台多目的 | 月1回開催。会員48人 一般も 参加 月2回練習会。会員20人。各所 での発表会、老健施設等ボランテ ィアも。 撮影会と研究会を夫々隔月に開 催。 市内各所で展示会。会員22人 会員12人。月2回、講師の指導。 会員18人。月2回、講師の指導 年4回開催 会員16人。 月2回勉強会。会員10人。 月1回開催。会員29人 月2回練習会。会員5人。 | | |

| 開催時期 | 事業(活動)名称 | 会 場 | 事業(活動)の概要 | 参加者 | 入場者 |
|---|--|--|--|---|----------------------------------|
| 4.18 23.05.1 9 23.06.1 6 23.07. 23.09. 23.09.2 8 23.10. 23.11. 23.11 23.12. 24.01.1 6 24.02.2 0 ~ 02.21 24.03. | 定期総会 新入会員歓迎会 教養講座 [連協共催] 研修会(社会見学会) 研修会(社会見学会) 教養講座 [連協共催] 演芸会 スポーツ交流会 教養講座 [連協共催] 一泊旅行[連協共催] 研修会(社会見学会) 新年会 教養講座 [連協共催] 文化祭 [連協共催] 研修会(社会見学会) | 総合福祉会館 万博公園 大阪産業創造館 (姫路) (堺、狭山) メイシアター 市内 (未定) (滋賀・福井) (未定) メイシアター メイシアター メイシアター (未定) | 年次総会・懇談会 パークゴルフ・日本庭園・バーベキュー 講演 関西の鉄道史 グランドゴルフ、蒲鉾工場、玩具博物館 関大堺キャンパス、狭山池博物館 講演 講師未定 吹田演芸会 クラブ・同好会等発表会 他同窓会との交流 講演会 講師未定 長浜(江姫展)、芦原温泉 講演会 講師未定 作品展示、演芸発表会 | 50 80 35 35 80 120 70 | 200 350 200 450 2000 |
| 通年 | 定例会議 運営委員会 役員会 | 総合福祉会館 竹見台多目的 | 第二月曜日(除く 8 月) 第四月曜日(除く 8 月) | | |
| 通年 | 広報活動 | | 「吹田だより」「ニュースター」年 8 回 ホームページ維持更新 | | |
| 23.上期 | 研修会 研修会 | 市内各公民館 等 | 認知症サポーター養成講座 3 回開催 パソコン、ホームページ勉強会 | | |
| 通年 | 地域交流活動 | 各地区 | 区・ブロックでの自主活動 | | |
| ボランティア活動 | | | | | |
| 通年 随時 | 「花みずき会」 「すずらん会」 | さつき作業所 たんぼぼ 市内、小中学校 | 仲間の喫茶 所外作業 館内清掃作業 福祉授業支援。社協の要請に応じ対応 | | |
| クラブ活動 | | | | | |
| 通年 | ハイキング | | 月 1 回開催。会員 50 人 一般も参加 | | |
| | カラオケ | 総合福祉会館 | 会員 18 人。月 2 回、講師の指導 | | |
| | 写真 | 総合福祉会館 | 撮影会と研究会を夫々隔月に開催。 市内各所で展示会。会員 25 人 | | |
| | 書道 | 吹田第二集会所 | 会員 12 人。月 2 回、講師の指導。 | | |
| | ゴルフ | 近隣ゴルフ場 | 年 4 回開催 会員 16 人。 | | |
| | 朗読 | 吹二公民館 | 月 2 回勉強会。会員 10 人。 | | |
| | パークゴルフ | 万博パークゴルフ | 月 1 回開催。会員 29 人 | | |
| | 歌体操同好会 | 千里山図書館 | 月 2 回練習会。会員 20 人。 | | |
| | 大正琴同好会 | 竹見台多目的 | 月 2 回練習会。会員 5 人。 | | |
| | 構想中の新規クラブ | パソコン・男の料理・健康マージャン・町歩き・太極拳・・・・ | | | |

研修会としまして、ホームページをより多くの会員に見ていただくことも念頭として、パソコンの勉強会を企画し、パソコンクラブの立ち上げに繋がりたいと考えています。

地域交流活動では、昨年から実施しましたブロック制の定着を進め、会員参加の増加を期待しています。

ボランティア活動では、はなみずき会、すずらん会のメンバーの皆さんに頑張っていていただいております。今年は、大震災復興支援の関連で、行政や社会福祉協議会などからの支援要請も多いかと存じますので、柔軟に対応、協力してまいります。

最後に、クラブ活動では、歌体操がメンバー構成の都合・・・同窓会吹田の会員が減少したことから、同好会として活動継続をされることになったことは、少々残念でございます。

しかし、パソコン、男の料理など立ち上げに近付けているものを含め、今年度中に複数の新しいクラブが出来ることを想定し、予算案を組みました。

つぎに 予算案をご説明します。

23 年度予算

| 科 目 | 21 年度実績 | 22 年度決算 | 23 度予算 | 備 考 |
|----------|-----------|---------|---------|-----------------------------|
| 収入の部 | | | | |
| 前期繰越 | 264,124 | 164,657 | 267,612 | |
| 今期会費 | 844,800 | 748,200 | 695,000 | 1,800*350 1,300*50 会員 400 人 |
| 雑収入 | 75,590 | 38,830 | 25,000 | 連協からの「絆」発行費 他 |
| 金利 | 257 | 162 | 200 | |
| 合 計 | 1,184,771 | 951,849 | 987,812 | |
| 支出の部 | | | | |
| 総務費 | 128,673 | 89,477 | 100,000 | 名簿 75 千円、会議費、雑費等 |
| 印刷・事務用品費 | 4,784 | 13,649 | 15,000 | |
| 通信費 | 4,420 | 4,320 | 5,000 | |
| 広報費 | 313,391 | 76,501 | 110,000 | 広報誌 8 回、絆 2 回 用紙・印刷・封筒代 |
| 配送費 | 229,525 | 154,600 | 144,000 | 年 8 回 メール便 48000 手配り 96000 |
| 行事費 | ----- | 39,590 | 76,000 | 総会、新年会、説明会、歓迎会 演芸会 |
| 研修費(企画費) | 37,171 | 36,900 | 30,000 | 資料、会場費等 |
| クラブ活動助成費 | 40,000 | 35,000 | 50,000 | 5,000 円*10 クラブ |
| 地域活動助成費 | 117,250 | 105,500 | 100,000 | 250 円*400 人 |
| 連協分担金 | 144,900 | 128,700 | 120,000 | 300 円*400 人 |
| 大震災義援金 | | | 85,800 | 200 円*429 人[22 年度会員数] |
| 小 計 | 1,020,114 | 684,237 | 835,800 | |
| 収支差額 | 164,657 | 267,612 | 152,012 | |
| 合 計 | 1,184,771 | 951,849 | 987,812 | |

年会費 一般 1,800 円 夫婦会員 1,300 円/1 人 (22 年度 一般 381 人、夫婦 48 人)

配送費 会員数 400(夫婦会員 25 組) 実配送数 375 通・・・手配り 300 通、メール便 75 通
手配り・・・一通 40 円を実施地区活動費として還元 メール便 80 円

地区活動 20 区、8 ブロックの編成、地域活動助成費、手配り還元金を原資として地域の自主活動を行う。